

議会だより



なかさつない



「がんばれ〜!!」 声をふりしぼり応援（中札内小学校運動会より）

6月定例会

委員の選任同意・財産の購入・条例改正

補正予算など P 2 ~ 4

新庁舎建設特別委員会報告 P 4

一般質問 ~2人の議員が登壇~ P 5

議員活動 全道議員研修・視察受入 など P 6 ~ 7

自治功労者表彰、編集後記 P 8

令和元年6月村議会定例会

中札内村議会6月定例会は6月4日に招集され、会期を10日までの7日間とし、報告1件、諮問1件、議案10件を審査し原案通り可決しました。

また、請願1件を一部採択しました。

10日には、2人の議員が一般質問を行い閉会しました。

諮問

◆人権擁護委員

曾根俊明氏（新任）を適任者とすることに決定しました。

財産の購入

◆消防団員個人装備品購入業務

消防団員個人装備品（防火衣一式ほか）を、北海道市町村備荒資金組合譲渡事業により、848万2千円に年金利0.1%を加え、令和5年度までの債務負担行為により取得するための契約を可決しました。

◆パソコン等譲渡業務

職員が業務に使用するパソコンのOS（ウインドウズ7）のサポート終了によるパソコンの更新に伴い、北海道市町村備荒資金組合譲渡事業により、224万6千円に年金利0.1%を加え、令和5年度までの債務負担行為により取得するための契約を可決しました。



条例の改正

◆中札内村国民健康保険税条例の一部改正

国民健康保険税負担の公平性の確保と中低所得者層の負担軽減等を図るため、課税限度額の引上げ、中低所得者に係る軽減措置の拡充が行われたこと、及び、国民健康保険事業費納付金の納付に要する費用の課税額利率改正が必要になったことから、本条例の一部を改正するものです。

なお、施行日は公布の日から施行し、平成31年4月1日から適用となります。

問

昨年度から都道府県単位の運営になり国保税が大幅に上がり、増額分の2パーセントを村が負担し、それ以上増える分は国・道が激変緩和として負担する制度となったが、どの程度の負担額となるのか。

答

また、いつの時点で道の負担が確定するのか。
約1000万円程度が激変緩和の額となつていく。激変緩和の額は、道への納付額決定時点で対象分を差引いた形で決定されている。

◆中札内村介護保険条例の一部改正

本年10月の消費税率の引上げによる公費投入を反映し、低所得者の保険料軽減を図るため、第1段階から第3段階までの市町村民税非課税世帯を対象とした介護保険料の軽減のため、本条例の一部を改正するものです。

なお、施行日は公布の日から施行し、平成31年4月1日から適用となります。

工事請負契約の締結

◆中札内団地ストック改善工事

令和元年11月29日までの工期で、株式会社西川工務店と、5852万円で契約することを可決しました。

六区の中札内団地の改修で、屋根塗装、樹脂建具への取替え、給湯ボイラー・ユニットバス設置、洗面台・流し台・レンジフード取替え、和室の洋室化などの居住性向上を図るものです。



改修工事が着手される中札内団地

◆南札内浄水場前処理装置設置工事

令和2年3月10日までの工期で、新栄クリエイト株式会社と、1億6995万円で契約することを可決しました。整備内容は、大雨や台風等で濁度が高くなった原水を薬剤により処理して濁度を落とし、既存のろ過池へ送水する装置を設置するものです。

整備により、一日最大で1728立方メートルの原水を処理することができます。



他施設の写真

補正予算

主な補正内容と質疑を掲載します。

一般公用車管理費

役務費・公課費 21万5千円

車検切れ公用車2台の車検経費を追加するもの。

有害鳥獣対策費

備品購入費 56万7千円

カラス捕獲用箱わな購入に伴う備品購入費として追加するもの。



牧場管理費

委託料・工事請負費他 288万3千円

村単独予算での草地造成が、補助対象となったことにより予算の組替えのため追加するもの。

農業振興事業費

畑作構造転換事業補助金 249万6千円

馬鈴薯の抵抗性品種の導入・小豆の密植栽培・小粒な種子馬鈴薯の生産に対する補助金を追加するもの。なお、特定財源として同額の道補助金を受けて実施。

農業振興事業費

強い農業・担い手づくり総合支援交付金 1121万9千円

大根重量選別機・ポテトハーベスター・トラクターを導入する生産者に対する補助金を追加するもの。

なお、特定財源として同額の道補助金を受けて実施。

定財源として同額の道補助金を受けて実施。



電子計算費

委託料 75万6千円

風疹の抗体検査と予防接種実施による健康管理システムに対する項目の追加に係る委託料として追加するもの。

なお、特定財源として国庫補助金37万8千円を受けて実施。

体育施設管理費

委託料・工事請負費他 288万3千円

村民体育館の給水ポンプの水漏れによる取替のため追加するもの。

社会福祉総務費

プレミアム付商品券事業費 544万1千円

低所得者・子育て世帯対象

消費税率引上げによる低所得・子育て世帯の消費に与える影響を緩和し、地域の消費喚起を目的に発行する商品券に係る事業費として追加するもの。なお、特定財源として国庫補助金543万8千円を受けて実施。

問 購入対象者と制度概要について。

答 対象者は令和元年度の住民税非課税者と平成28年4月2日以降に生まれた子どもが対象。

プレミアム率は25%で、額面2万5千円の商品券を2万円で販売し、5回に分け2月まで分割で購入できるようにし、販売は商工会へ委託したい。

問 商品券の使用期限について確認したい。

答 販売は10月1日から2月末日までで、使用期限は3月末日となる。



商工観光費

プレミアム商品券事業補助金 424万3千円

全世帯対象

消費税率増税による消費低迷を防ぎ、地域購買力の活性化を図るため、商工会へ委託する商品券事業補助金を追加するもの。

問 例年実施の村単独事業だと思つが、制度の概要は。

答 プレミアム率は20%で、額面1万2千円の商品券を1万円で販売し、発行は二組で、一人2組まで購入可能。利用期間は来年3月末日までとし、9月29日、日曜日に販売を予定している。

また、スタンプラリーや抽選会の事業も充実を図りたい。

問 子どもたちがクラブ活動などで買えないとの苦情もあるので、平等になるような工夫はできないか。

答 販売時間を午後3時以降にするなど工夫しているが、商工会とも相談したい。



村有林管理費

工事請負費 118万6千円

林業労務者に係る労務費の単価アップと標準単価の改定により追加するもの。

問 単価アップの内容は。

答 今年度北海道から示された単価改定に伴い、普通作業員賃金が約3.7%アップの1万6900円になり、標準単価としては全体的に3%程度のアップとなった。

なお、下刈りについては1万5800円と大幅に改定された。

札内川園地管理費

工事請負費 △82万1千円

トレーラーハウス等の整備に係る国庫補助金の対象・対象外経費を明確にするため、宿泊施設設置工事の予算組替えにより減額するもの。

問 トレーラーハウス等の入札が、補助金の関係で遅れているようだが、導入予定は。

答 交付決定が7月になることから、9月以降の設置となり、秋の遅い段階で試験的に使用できる状況。

～9月定例会のお知らせ～

主な内容は、一般質問と議案審議、平成30年度決算認定審議です。日程が決まりましたら、防災無線等でお知らせいたします。

村民みなさんの傍聴をお待ちしています。

昨年9月より、議会で継はYouTubeでの配信に変えています。

村のホームページ内のボタン  **議会中継** をクリックしてください。『議会で継』のページから YouTube 中札内村議会公式チャンネルにアクセスできます。

請

願

「子どもの貧困」解消など教育予算確保・拡充と就学保障、義務教育費国庫負担制度堅持・負担率2分の1への復元、教職員の超勤・多忙化解消・「30人以下学級」の実現に向けた意見書の採択を求める請願

提出者 中札内村地区連合会

結 果 一部採択

同趣旨の意見書を関係大臣並びに関係機関に提出しました。

議会用語豆知識 ①

請願・陳情 とは？

憲法第16条で、国民の基本的な権利として保障されているもの。村民が国や村に対し、所管する事項について、一定の措置をとる（とらない）よう希望し、申し出ること（権利）。村議会には、請願書（紹介議員が必要）、陳情書（紹介議員は不要）を提出することができます。

議会用語豆知識 ②

一般質問 とは？

議員が村政全般にわたり、執行機関（村長・教育長など）に対して事務の執行状況及び将来に対する方針等について所信をただし、あるいは報告、説明を求め、疑問点をたずねることです。

当村議会では、一問一答方式で1人につき90分の時間制限があります。

中札内村新庁舎建設調査特別委員会を設置

令和元年度から2カ年に亘って、役場の新庁舎建設が行われます。

平成29年9月に設置した特別委員会では、基本設計・実施設計に向けた視察や調査を行い設計に係る提言をしました。議員の改選期を迎え、実施設計が完了したことから特別委員会を一旦終了しましたが、今年度は、いよいよ工事が着工となり、内部備品等の選定なども行

われることから、役場の機能が最大限発揮できるよう調査を継続し、村への提言を行うため、議長を除く6人の委員で構成する「中札内村新庁舎建設調査特別委員会」を6月定例会で再度設置することに決定し、委員長・副委員長の互選を行いました。

◆委員長 宮部 修一
◆副委員長 中西 千尋

一般質問

小中学校での冷房設備

宮部議員

導入の検討は

高橋教育長

早急な導入には至らない

宮部修一議員



宮部 修一 議員

年々、気温の上昇が続いており、道内でも各家庭へのエアコンの普及は進んでいます。学校での普及は進んでいないのが現状です。そこで次の三点について伺います。

①夏場の暑さ対策としての冷房設備について、各学校から要望の声はないのか。
②政府は公立小中学校で冷房設備の設置を進める方針を示したが、道内の学校冷房設備も補助対象に含まれるのか。
③今後、村としては冷房設備の導入も検討する考えがあるのか伺います。

高橋教育長

①各学校から暑さ対策への要望があり、中学校は平成30年度、小学校は今年度に各教室に設置できる扇風機を



中札内小学校の教室の様子

全学級分購入しました。
②補助対象事業につきましては、全国の公立小中学校などを対象にしていますので、地域による違いはありません。

③健康保持と学習環境の向上は注視すべき課題といえます。冷房設備の導入は効果的と考えますが、利用期間や初期費用、ランニングコストなどを考慮すると、早急な導入には至らない状況です。必要な財源の確保を要望することとあわせて、暑さに対応できる力を養うことも重要と考えています。

一般質問

防災対策について

大和田議員

防災意識を高める取組を

森田村長

災害に強い村づくりを行う

大和田彰子議員



大和田 彰子 議員

村は、近年の災害の経験をふまえ、食糧の備蓄、防災備品の購入や非常用電源設備整備などに努力されていますが、村の備えの充実度をどう評価しているのか、また、今後どのように取組んでいられるのか伺います。

また、行政区ごとに自主防災組織の立上げを進めていますが、組織化が進まない状況にある理由を伺います。

大規模災害時は「公助」にも限界があり、自らが災害に對して備え、災害時対処の模擬訓練を行う必要があります。住民の防災意識を高めるための取組みは考えられているのか伺います。

森田村長

防災備蓄品は、毎年予算状況により備蓄していますが、



昨年9月2日に実施された防災訓練の一コマ

充足とは評価しておらず、引き続き充実に努めていきます。今後は、公的災害対応スキルと住民防災意識向上のため、継続的に防災訓練を実施します。自主防災組織は、災害時にどう対応できるのかイメージしにくく、組織化の必要性などを説明し、組織率向上に努めます。村民の防災意識を高めるため、災害は「自分ごと」であるとの意識を持つことが大事であり、パネル展や防災学習により啓発していきます。

「自助」「共助」それを支える「公助」が密接に連携し、美しい村づくりと健康な村づくり、そして防災対策と平行する取組み、災害に強い強靱な村づくりを図ります。

議員研修・視察

北海道町村議会議長会

議員研修会

○6月25日（火）

札幌市

コンベンションセンター

研修会では、政治評論家の有馬晴海氏から「どうなる？今後の日本政治」と題し、来る参議院議員選挙、憲法改正への着手のタイミングをうかがう安部政権の今後の動きや展望について、人脈や取材・情報網をもとに分析した持論を拝聴しま



講演された有馬晴海氏



講演された佐々木信夫氏

した。

中央大学名誉教授佐々木信夫氏からは「地方は変わるか？議会はどう変わるか、自治体をどう変えるか」と題し、人口減少が進む日本において、東京と地方の自治体経営の方向性や求められる政策力、これからの地方議会や議員の役割や可能性、議会力の強化や改革のポイントなどについての意見を拝聴しました。

視察

○6月26日（水）

長沼町・安平町・厚真町・平取町など

26日には、長沼町道の駅「マオイの丘公園」と今年4月にオープンして話題となっている、安平町道の駅「あびらD51（デゴイチ）ステーション」を視察しました。

どちらも平日ながら人で賑わっており、マオイの丘公園は、8店舗ある農産物直売所で売られている地元



人気の農産物直売所

の新鮮な野菜や果物が人気のようでした。

あびらD51ステーションには、鉄道拠点として栄えた追分地区の歴史とともに活躍した蒸気機関車D51 320号機及び北海道仕様の特急列車キハ183系車両が展示されており、懐かしい勇姿を一目見ようと、多くの人が訪れていました。



蒸気機関車D51 320号機

その後、昨年発生した胆振東部地震で甚大な被害を受けた厚真町内を車でまわり、災害復興状況を確認しました。道路などはある程度整備はされていたものの、

運搬用大型トラックが頻繁に行き来し、土砂に埋もれたままになった水田などがいくつも目に入りました。土砂や瓦礫の撤去、整地作業は引続き行われており、地震の爪あとがまだ色濃く残っている状況でした。

平取町立二風谷アイヌ文化博物館で、伝統的な儀式や暮らしの様子、アイヌ文様が施された衣装など美しい造形物の数々に触れたあと、帰村しました。



伝統的な衣装や儀式の道具・日用品などの展示

北海道町村議会議長会 新任議員研修会

○7月9日（火）

札幌市

第2水産ビル

平成31年4月の統一地方選挙で当選し、新しく町村議会の議員に就任した者を対象に、新任議員研修会が行われ、本村からは、船田幸一議員と大和田彰子議員の2名が研修に参加しました。

北海道町村議会議長会事務局長の村川寛海氏による「議会の運営と福利制度等について」を聴講し、今後の議員・議会活動に向けて意を新たにしました。



視察受入

◆鹿沼市議会

会派「親悠会」

7月3日（水）

○景観形成について

鹿沼市は北関東の中央に位置する市で、北に国際観光地として有名な日光があり、市の約7割が森林で覆われ、清流がいくつも流れる自然豊かなまちです。

いちごの生産量が日本一である栃木県内にあり、歴史が古いことから『いちご市』を宣言し、そのスローガンのもと、まちのプロモーションを行っています。

中札内村へは、「豊かな自然を未来につなぐふるさと景観条例」を制定し、平成28年には「日本で最も美しい村連合」に加盟するなどの景観形成とまちづくりの取組みに着目し、視察のため来村されました。



村発行「景観づくり・なかさつないルール」パンフレット

村職員から景観形成に関する取組内容、景観まちづくり委員会の活動や委員発案から「美しい村連合」への加盟に至った経緯などの説明がされたあと、鹿沼市議員からは、「長い年月にわたり農業を中心とした住民の生活や花づくりなどの地道な活動と村の景観に関する取組の積み重ね、その成果としての景観形成があるということが判った」と感想が述べられました。

人口減少が問題となっている昨今、景観形成への取組に注力し「美しい村」であることをPRし最大限に

活用すること、村に訪れる観光客などの交流人口を拡大し、村への移住者やウーザーを増やし、いかに村の利益につなげていくかなどについて意見が交されました。

鹿沼市は数年前から景観行政団体としてまちづくりを行っており、「行政や議会、関係団体だけでなく末端の住民まで意識を届かせるのが難しい」とのこと、住民自らが率先して美しいまちづくりを意



鹿沼市議会「親悠会」の皆さんと

識し活動する雰囲気づくり、きっかけづくりをどうしていくかが共通の課題であり、「クリーンなかさつない」の取組などを例に、ゴミ拾いなど、行政側から働きかけながら、できることからコツコツと住民と一緒にやっていくことが重要といった話合いがされました。

その後、文化創造センタ

ー、ヴィレッジときわ野、

六花亭美術村などを見て回

られました。

北海道町村議会議長会

自治功労者表彰

◆受章者 高橋 和雄氏

◆在任期間

平成11年5月～

平成31年4月

(議員20年、うち議長8年)

北海道町村議会議長会の表彰規定に基づき、前村議会議長の高橋和雄氏が自治功労者表彰を受章されました。

高橋氏は平成11年4月に村議会議員として初当選を果たし、以降5期(3期目・副議長、4期・5期目・議長)の長きにわたり議員としての職務を果たされ、円滑な議会運営と村の発展のために尽力されました。

6月20日に、ご自宅にて中井康雄議長から表彰状の伝達が行われました。



前中札内村議会議長 高橋和雄氏

道表彰を受章して

この度、北海道町村議会議長会より、多年に亘る議員活動と議長職に対し、栄ある表彰を授与することが出来ました。大変有り難く、心より感謝を申し上げます。

このように長い間、議員や議長の役職を担ってこられたのも、議員活動を理解して頂き、支援や協力をしてくれた方が居たからこそ成し得たことだと思っています。大変幸せに感じているところです。

議員の役目を何も知らないままに議員になりましたので大変苦労しましたが、経験を積む中で多くの知識を得ることが出来ましたし、多くの人と出会うことが出来たので、人生の糧になったのだろ



平成31年村議会3月定例会での審議の様子

うと振り返って考えています。また、本来の職業は農業です。議員になったことで農業を疎かにすることが嫌でしたので、両方で頑張ってきたつもりですが、やはり家族には負担をかけ、苦労をかけたのだらうと思っています。今さら「つぐない」もありませんので、今回の表彰は、家族や応援してくださった方々みんなに贈られたものと受止めている次第です。

高橋 和雄

訂正して

お詫び申し上げます

令和元年6月1日発行の「議会だより第154号」の6ページ、平成31年度予算審査(主な質疑)の商工観光費・札内川園地の魅力向上へ・札内川園地宿泊施設設置工事の195万円は、1950万円の誤りでした。訂正してお詫び申し上げます。

編集後記

新元号「令和」がスタートして3ヶ月余りが経過しました。先の議会議員選挙により、5月1日から、定数8名のところ1名欠員の7名での議会運営となりましたが、全議員が村づくりのために、村民の皆さま一人ひとりの想いを村政に反映できるよう、そして、住民・議会・村職員が一丸となって「日本で最も美しく、元気あふれる中札内村」を推進していけるよう、全力で取り組んでまいります。

(中西)

